

平成27年度 Extra 応用動物科学セミナー

多様化する内毒素・LPS研究： 生化学から免疫学、ヒト臨床現場まで

- 13:05 – 13:35 炎症促進分子HMGB1の炎症性疾患・病態における役割の解析
柳井 秀元 (東京大学)
- 13:35 – 14:05 細菌・真菌の細胞壁構成分子とC型レクチン受容体による認識
西城 忍 (千葉大学)
- 14:20 – 15:05 ナイセリア属病原性細菌の産生するLOSの構造、合成、およびその免疫化学
山崎 良平 (鳥取大学)
- 15:05 – 15:50 ヒト好中球におけるCD14とラクトシルセラミドを介したLPSシグナリング
岩淵 和久 (順天堂大学)
- 16:05 – 16:30 生殖補助医療(ART)におけるTLRsの機能と内毒素および細菌成分の制御
藤田 陽子 (ウィメンズクリニック大泉学園)
- 16:35 – 17:00 歯周病モデルマウスを用いた口腔粘膜免疫機構の解明
小林 良喜 (日本大学)
- 17:00 – 17:20 腸内細菌叢による炎症性腸疾患の制御におけるDectin-1の役割の解析
唐 策 (東京理科大学)

● 6月27日(土) 13:00 ~ 17:30
フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール

● 本講演は第24回 内毒素・LPS研究会として開催されるものですが、担当教員の厚意により本専攻の学生にも公開するもので、学生は無料で聴講できます。なお、「動物科学のフロンティア」の講義としてはカウントしませんので、レポートの提出は必要ありません。

● 問い合わせ先：

獣医学専攻実験動物学教室 角田 茂 准教授

☎ 03-5841-5037 ✉ akakuta@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp